

地域名	麦種(品種)	生育(作柄・品質)概況等
水戸	11月4日播種 小麦 (さとのそら) 六条大麦 (カシマムギ) (カシマゴール) 11月21日播種 小麦 (さとのそら)	<p>◇気象概況: 麦類の生育期間(過去5年間の平均値との比較) 平均気温: 11月～12月(播種～出芽期)はやや高く、1月～2月(出芽期から分けつ期)は平年並、3月～4月(莖立期から出穂期)は高く、5月～6月第1半旬(穂ぞろい期～成熟期)はやや低かった。 降水量: 11月～12月は平年並、1月～2月はやや低く、3～4月はやや低く、5月～6月第1半旬はかなり多かった。 日照時間: 11月～12月は平年並、1月～2月は平年並、3月～4月はやや多く、5月～6月第1半旬はやや多かった。</p> <p>各麦の生育概要は次のとおりであった(過去5年間の平均値との比較)。 (11月4日播種)</p> <p>●さとのそら 主稈葉数は、3月まで平年並～やや多く、4月は多く推移した。莖数は2月までやや多く、3月以降平年並で推移した。 出穂期は平年より5日早く、成熟期は平年並だった。 穂数は平年より少なく、一穂当たり稔実粒数は多かった。整粒重は57.8kg/aで平年より重かった。 千粒重は平年並、容積重はやや重く、タンパク質含有率は平年並だった。 検査等級は1等だった。</p> <p>●カシマムギ 主稈葉数は3月まで平年並～やや多く、4月はかなり多く推移した。莖数は1～3月までやや多～多く推移したが、以降は平年並で推移した。 出穂期は平年より1日早く、成熟期は2日早かった。 穂数はやや多く、一穂当たり稔実粒数は多かった。整粒重は58.4kg/aでかなり重かった。 千粒重はやや軽く、容積重は平年並、タンパク質含有率はやや高かった。 粒厚分布は平年より2.8mm以上が少なかった。検査等級は1等だった。</p> <p>●カシマゴール 主稈葉数は3月まで平年並～多く、4月はかなり多く推移した。莖数は2月以降平年より多～かなり多く推移した。 出穂期は平年より3日早く、成熟期は3日早かった。 穂数は平年より少なく、一穂当たり稔実粒数はやや多かった。整粒重は60.3kg/aで平年より重かった。 千粒重はかなり軽く、容積重は平年並、タンパク質含有率は平年並だった。 粒厚分布は平年より2.5mm以上が少なく小粒傾向だった。検査等級は2等で、充実不足だった。</p> <p>(11月21日播種)</p> <p>●さとのそら 主稈葉数は3月まで平年並み～かなり多く、4月はかなり多く推移した。莖数は1～2月は多～かなり多く、3月以降平年並で推移した。 出穂期は平年より7日早く、成熟期は平年並だった。 穂数はやや多く、一穂当たり稔実粒数はかなり多かった。整粒重は53.3kg/aで平年より重かった。 千粒重はやや重く、容積重は平年並、タンパク質含有率は平年並だった。 検査等級は1等だった。</p>

表 畑における生育(水戸市 茨城県農総七農研 作物研究室)

播種期 (月.日)	麦種	品種名	出穂期			成熟期			登熟日数			稈長			穂長			穂数		
			本年 (月.日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (月.日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)
11.4	小麦	さとのそら	4.11	-11	-5	6.5	-8	0	55	+3	+5	90.8	108	109	8.6	99	102	568	95	89
	六条大麦	カシマムギ	4.5	-9	-1	5.21	-7	-2	46	+2	0	89.3	112	107	4.4	107	106	572	95	112
		カシマゴール	4.2	-11	-3	5.20	-7	-3	48	+4	0	85.8	110	101	5.1	131	125	513	92	87
11.21	小麦	さとのそら	4.14	-11	-7	6.7	-7	0	54	+4	+6	86.1	108	113	8.2	103	107	603	113	110

播種期 (月.日)	麦種	品種名	倒伏程度			一穂当たり稔実粒数			粗子実重			整粒重			整粒歩合		
			本年	前年	平年	本年 (粒)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (%)	前年 (%)	平年 (%)
11.4	小麦	さとのそら	0.0	0.0	0.0	32.7	103	107	58.4	93	115	57.8	93	115	98.8	99.2	98.5
	六条大麦	カシマムギ	1.4	3.1	1.1	56.4	102	109	64.5	114	117	58.4	137	119	90.2	75.3	88.3
		カシマゴール	0.0	0.1	0.1	55.2	96	107	70.6	111	116	60.3	115	112	85.7	82.9	88.2
11.21	小麦	さとのそら	0.0	0.0	0.0	31.6	104	114	53.8	100	123	53.3	102	124	99.0	97.5	98.2

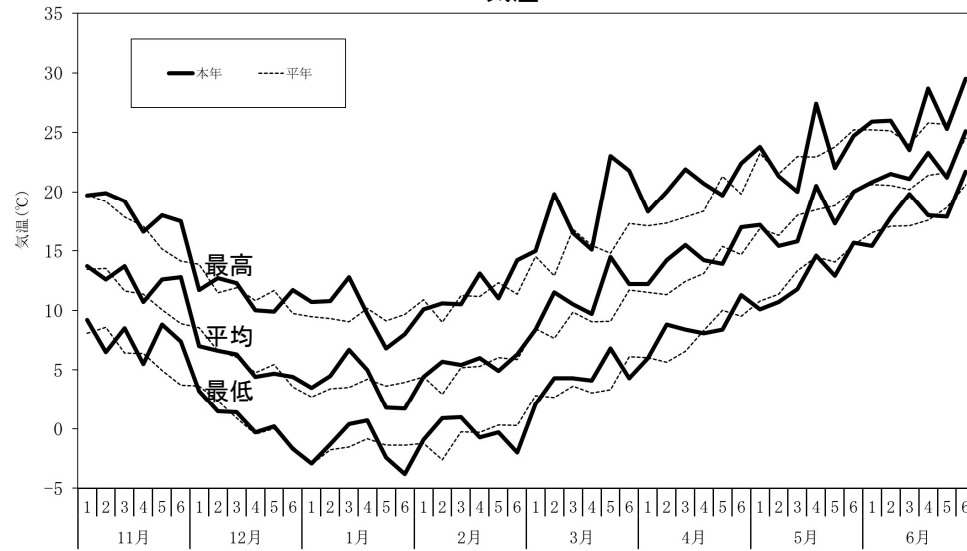
播種期 (月.日)	麦種	品種名	千粒重			容積重			タンパク質含有率			外観品質			検査等級		
			本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g/L)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (%)	前年 (%)	平年 (%)	本年	前年	平年	本年	前年	前々年
11.4	小麦	さとのそら	40.1	97	100	843	97	102	11.7	95	102	5.5	5.3	5.5	1	1	1
	六条大麦	カシマムギ	31.1	105	97	725	108	101	10.8	90	111	5.0	6.0	5.3	1	2	2
		カシマゴール	29.6	98	96	730	105	100	9.8	87	101	5.0	5.5	5.2	2	2	2
11.21	小麦	さとのそら	40.8	102	104	843	96	102	11.6	93	97	5.5	5.3	5.6	1	1	1

播種期 (月.日)	麦種	品種名	本年 粒厚分布(重量%)							平年 粒厚分布(重量%)						
			2.8mm 以上	2.8~ 2.5	2.5~ 2.4	2.4~ 2.3	2.3~ 2.2	2.2~ 2.0	2.0mm 以下	2.8mm 以上	2.8~ 2.5	2.5~ 2.4	2.4~ 2.3	2.3~ 2.2	2.2~ 2.0	2.0mm 以下
11.4	小麦	さとのそら	65.8	25.2	5.3	2.5	0.6	0.5	0.2	65.8	27.1	4.2	1.4	0.6	0.6	0.4
	六条大麦	カシマムギ	0.6	36.1	26.6	18.5	8.4	7.9	1.9	3.6	37.3	23.9	15.6	8.0	8.9	2.7
		カシマゴール	0.3	21.5	25.3	25.7	13.0	11.3	3.0	2.9	28.9	26.7	20.0	9.7	9.3	2.6
11.21	小麦	さとのそら	65.3	26.8	5.2	1.8	0.5	0.3	0.2	64.3	26.8	5.2	1.9	0.8	0.7	0.3

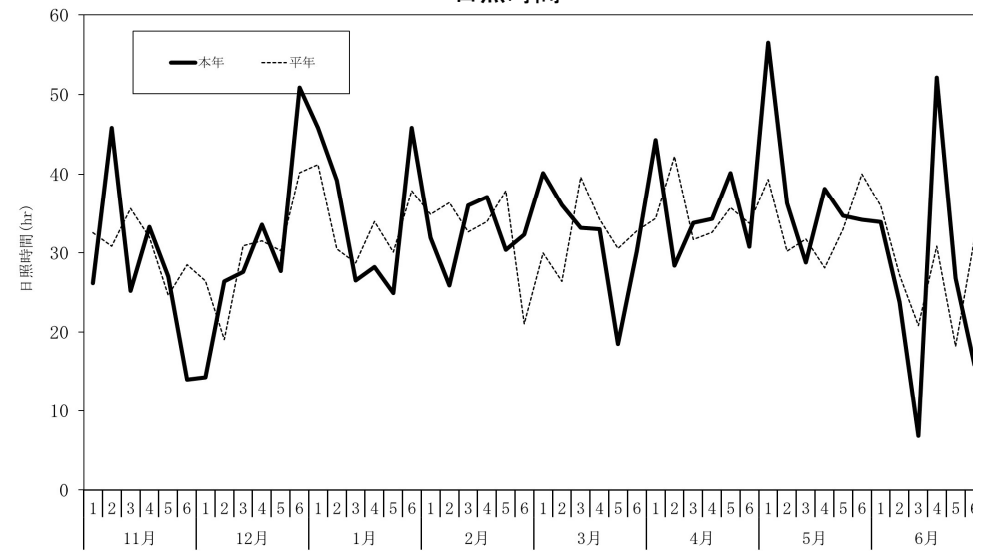
- 注) 1)圃場(来歴): 表層腐植質黒ボク土(前作休耕地)
 2)播種量: 0.8kg/a
 3)施肥量: N-P₂O₅-K₂O=0.6-0.6-0.6kg/a
 4)播種様式: 畦幅30cm、シーダーテープ播種
 5)平年値: 平成29年~令和3年播種の結果の平均。
 6)麦踏: 12月27日、2月2日、2月22日
 7)倒伏程度: 0(無)~5(甚)の6段階
 8)整粒重: 小麦は2.3mm、六条大麦は2.2mmの篩上の子実重。
 9)千粒重・容積重・タンパク質含有率はグレーダー調製後の整粒で計測した。
 10)粗子実重・整粒重・千粒重は、小麦が水分12.5%、六条大麦が水分13.0%換算。
 11)タンパク質含有率は近赤外線多成分分析機(インフラテック1241型)による。水分13.5%換算。
 12)外観品質: 1(上の上)~5(中の中)~9(下の下)
 13)検査等級: JA全農いばらき米穀部による。1:1等、2:2等、外:等外

麦(令和4年播種)における半旬別気象経過
 (水戸地方気象台データを参考に作成。平年値は過去5年間の平均値)

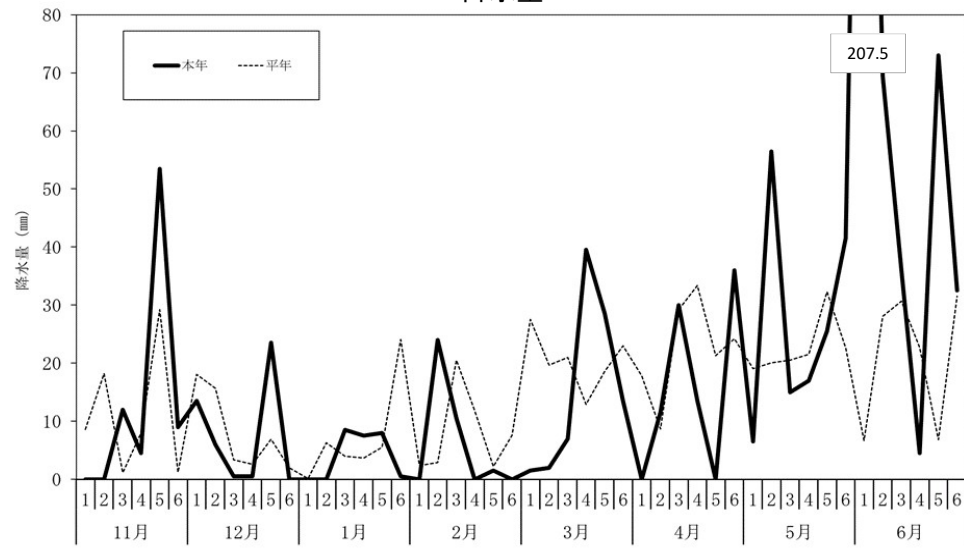
気温



日照時間



降水量



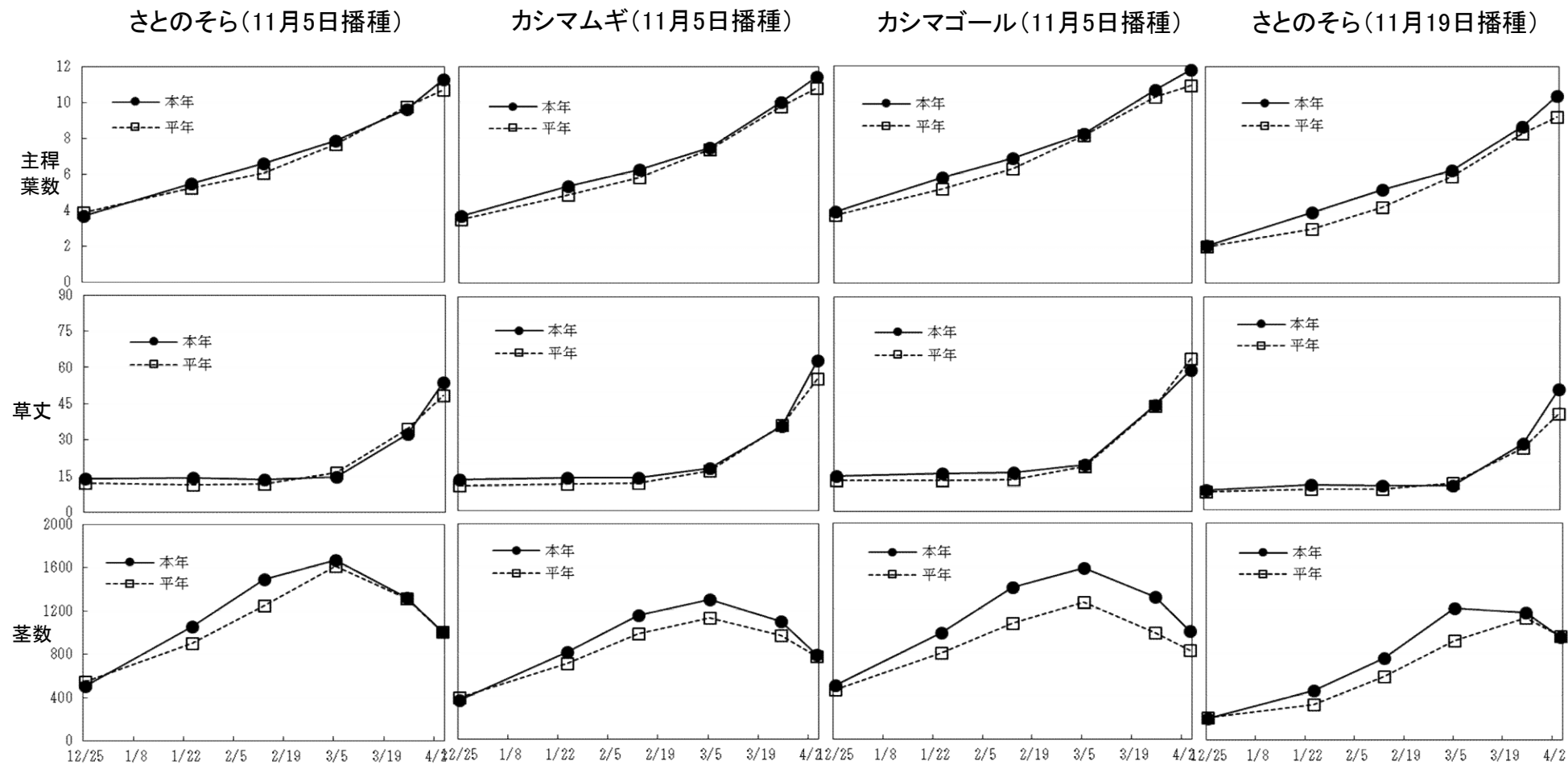


図2 葉数・草丈・茎数の推移

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

